



夏まつりで大にぎわい！！

盆踊り大会・打ち上げ花火大会

今年の市民夏のにぎわいフェスタは、8月23日と24日の2日間にわたって開催され、23日には前夜祭として、上野運動公園で市民盆踊り大会と市民打ち上げ花火大会などが行われました。

午後6時から行われた市民盆踊り大会では、市内のサークル団体や飛び入り参加の方など、およそ200人が輪になって、江州音頭や忍術音頭などを浴衣姿で踊る中には忍者衣装を着ている人の姿もありました。

また、芭蕉生誕350年の記念イベントを機に交流を重ねてきた大津市からも、『びわ湖大津夏まつり連』の方々が参加し、会場は盛り上がりました。

午後8時から打ち上げ花火が始まると、約2000発の花火が夏の夜空を彩り、大きな花火があがると観客からは「すごい」という声があがりました。

楽市楽座・国際交流フェスタ

24日は、銀座通りや本町通り周辺で楽市楽座が行われ、食べ物や飲み物などの屋台のほか、似顔絵コーナーや光るどろ団子作りなど、親子で楽しめるコーナーがあり、たくさんの家族連れでにぎわいました。

今回は日本人ブラジル移住100周年を記念して、浜松市と鈴鹿市のサンパチームが訪れ、サンパパレードが行われました。銀座通りからサンパパレードが始まると、サンパのリズムに誘われて来場者が集まり、きらびやかな衣装と踊りに見入っていました。

上野商工会議所青年部による「びっくりSUMMER！」のコーナーでは、伊賀名物のでっちゃんかんが入っているオリジナルかき氷の販売など、涼を楽しむ企画が盛りだくさんです。中でも、地元の皆さんが作ったミニ急流すべり「びっくりバー」は子どもたちに大人気でした。

そのほか、ステージでは歌やダンスなどが披露され、会場は出店者や来場者の熱気と笑い声であふれていました。

